

運用実績

2025年3月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮していません。

基準価額※ 16,556 円

※分配金控除後

純資産総額 787.4億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日
(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率		
期間	ファンド	参考指数
1ヵ月	-3.6%	-3.8%
3ヵ月	-3.0%	-3.3%
6ヵ月	-3.3%	-1.6%
1年	0.1%	4.4%
3年	0.3%	7.1%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来 152.9% 201.2%

分配金(1万口当たり、課税前)の推移	
2025年1月	2 円
2024年7月	2 円
2024年1月	300 円
2023年7月	300 円
2023年1月	300 円

設定来累計 6,164 円

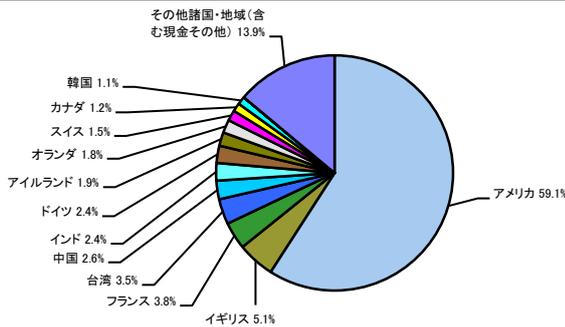
設定来=2006年10月4日以後

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
参考指数であるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、税引後配当込み、円ヘッジベース)は、設定日前日を10,000として指数化しております。

※MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2025年2月28日 現在



(注)投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2025年3月31日 現在

投資信託名	運用会社名	純資産比
GIMグローバル・セレクト株式ファンドF	JPモルガン・アセット・マネジメント	16.6%
NKグローバル株式アクティブファンドF	日興アセットマネジメント	14.5%
野村DFA海外株式バリュートラッキングファンドF	野村アセットマネジメント	13.3%
ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)F	野村アセットマネジメント	11.7%
ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドF	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	9.8%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式F	野村アセットマネジメント	9.3%
ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドF	野村アセットマネジメント	6.0%
iシェアーズ MSCI ACWI ETF	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	4.4%
グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドF	野村アセットマネジメント	3.4%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-新興国株式FC	野村アセットマネジメント	3.1%
GIMエマージング株式フォーカスF	JPモルガン・アセット・マネジメント	3.0%
ノムラアカデミアン新興国株ファンドF	野村アセットマネジメント	2.4%
ティー・ロウ・プライス 新興国ディスカバリー株式ファンドF	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	1.6%
野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュートラッキング(除く日本)F	野村アセットマネジメント	0.1%
インベスコ QQQ信託シリーズ1	インベスコ・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シー	-
iシェアーズ・エッジMSCIワールド・クオリティ・ファクターUCITS ETF	ブラックロック・アドバイザーズ(UK)リミテッド	-
コール・その他	-	0.7%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。))ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

運用実績

2025年3月31日 現在

運用実績の推移

(設定日前日=10,000として指数化:月次)



・上記の指数化した基準価額(分配金再投資)の推移および右記の騰落率は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したもとして計算しております。従って、実際のファンドにおいては、課税条件によって受益者ごとに指数、騰落率は異なります。また、換金時の費用・税金等は考慮しておりません。

基準価額※

26,254 円

※分配金控除後

純資産総額

2,219.5億円

- 信託設定日 2006年10月4日
- 信託期間 無期限
- 決算日 原則1月、7月の各20日(同日が休業日の場合は翌営業日)

騰落率

期間	ファンド	ベンチマーク
1か月	-2.0%	-1.9%
3か月	-5.9%	-6.0%
6か月	1.6%	3.5%
1年	4.5%	9.5%
3年	39.6%	51.3%

騰落率の各計算期間は、作成基準日から過去に遡った期間としております。

設定来

290.9%

381.7%

分配金(1万円当たり、課税前)の推移

2025年1月	2 円
2024年7月	2 円
2024年1月	400 円
2023年7月	400 円
2023年1月	350 円

設定来累計 6,244 円

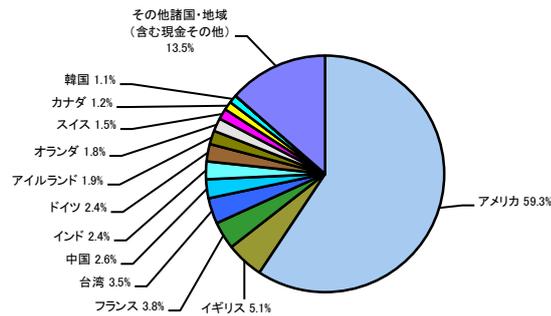
設定来=2006年10月4日以降

※分配金実績は、将来の分配金の水準を示唆あるいは保証するものではありません。
※ファンドの分配金は投資信託説明書(交付目論見書)記載の「分配の方針」に基づいて委託会社が決定しますが、委託会社の判断により分配を行わない場合もあります。
ベンチマークであるMSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックス(除く日本、税引後配当込み、円換算ベース)は、MSCI All Country World Index ex Japanをもとに、委託会社が円換算し、設定日前日を10,000として指数化しております。

※MSCIオール・カンントリー・ワールド・インデックスは、MSCIが開発した指数です。同指数に対する著作権、知的所有権その他一切の権利はMSCIに帰属します。またMSCIは、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

国・地域別配分比率

2025年2月28日 現在



(注)投資比率が1%未満の国・地域については、「その他諸国・地域」に合算して表示しています。国・地域別配分比率については、野村アセットマネジメントが各運用会社からの情報提供に基づき作成しております。運用会社によってはデータの分類方法や評価基準日の一部が異なるため概算値となります。ご留意下さい。左記は、過去のデータに基づいて算出した結果であり、投資比率は変動します。また、将来の投資成果を示唆あるいは保証するものではありません。

投資信託組入配分

2025年3月31日 現在

投資信託名	運用会社名	純資産比
GIMグローバル・セレクト株式ファンドFB	JPモルガン・アセット・マネジメント	16.5%
NKグローバル株式アクティブファンドFB	日興アセットマネジメント	14.4%
野村DFA海外株式バリュートンナップファンドFB	野村アセットマネジメント	13.2%
ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)FB	野村アセットマネジメント	11.7%
ティー・ロウ・プライス 海外株式ファンドFB	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	9.8%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-外国株式FB	野村アセットマネジメント	9.2%
ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドFB	野村アセットマネジメント	6.0%
iシェアーズ MSCI ACWI ETF	ブラックロック・ファンド・アドバイザーズ	4.3%
グローバル・エクイティ(除く日本)・ファンドFB	野村アセットマネジメント	3.4%
ノムラ・マルチ・マネージャーズ・ファンドⅢ-新興国株式FD	野村アセットマネジメント	3.1%
GIMエマージング株式フォーカスFB	JPモルガン・アセット・マネジメント	3.0%
ノムラアカティアン新興国株ファンドFB	野村アセットマネジメント	2.4%
ティー・ロウ・プライス 新興国ディスカバリー株式ファンドFB	ティー・ロウ・プライス・ジャパン	1.6%
野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュートンナップ(除く日本)FB	野村アセットマネジメント	0.1%
インベスコ QQQ信託シリーズ1	インベスコ・キャピタル・マネジメント・エル・エル・シー	-
iシェアーズ・エッジMSCIワールド・クオリティ・ファクターUCITS ETF	ブラックロック・アドバイザーズ(UK)リミテッド	-
コール・その他	-	1.4%
合計		100.0%

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しの投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

下記の事項は、この投資信託をお申込みされるご投資家の皆様に、あらかじめご確認いただきたい重要な事項としてお知らせするものです。

お申込みの際には、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

投資リスク

各ファンドは、投資信託証券への投資を通じて、株式等に実質的に投資する効果を有しますので、当該株式の価格下落や、当該株式の発行会社の倒産や財務状況の悪化等の影響により、基準価額が下落することがあります。また、外貨建資産に投資しますので、為替の変動により基準価額が下落することがあります。

したがって、投資家の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失が生じることがあります。なお、投資信託は預貯金と異なります。

※詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)の「投資リスク」をご覧ください。

【当ファンドに係る費用】

ご購入時手数料	ありません。
運用管理費用 (信託報酬)	ファンドの純資産総額に年0.297%(税抜年0.27%)の率を乗じて得た額が、お客様の保有期間に応じてかかります。 ○実質的にご負担いただく信託報酬率 年0.95%±0.25%程度(税込) *ファンドが投資対象とする投資信託証券の信託報酬を加味して、投資者が実質的に負担する信託報酬率について算出したものです。この値は、2024年10月11日現在のものであり、指定投資信託証券の変更等により今後変更となる場合があります。
その他の費用・ 手数料	組入価証券等の売買の際に発生する売買委託手数料、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、ファンドに関する租税等がお客様の保有期間中、その都度かかります。 ※これらの費用等は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を示すことができません。
信託財産留保額 (ご換金時)	1万口につき基準価額に0.3%の率を乗じて得た額

上記の費用の合計額については、投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用・税金」をご覧ください。

◀分配金に関する留意点▶

- 分配金は、預貯金の利息とは異なりファンドの純資産から支払われますので、分配金支払い後の純資産はその相当額が減少することとなり、基準価額が下落する要因となります。
- ファンドは、計算期間中に発生した運用収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて分配を行なう場合があります。したがって、ファンドの分配金の水準は必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示唆するものではありません。計算期間中に運用収益があった場合においても、当該運用収益を超えて分配を行なった場合、当期決算日の基準価額は前期末決算日の基準価額と比べて下落することになります。
- 投資者の個別元本(追加型投資信託を保有する投資者毎の取得元本)の状況によっては、分配金額の一部または全部が、実質的に元本の一部払戻しに相当する場合があります。ファンド購入後の運用状況により、分配金額より基準価額の値上がりがかさった場合も同様です。

ファンドの販売会社、基準価額等については、下記の照会先までお問い合わせください。

野村アセットマネジメント株式会社
★サポートダイヤル★ 0120-753104 (フリーダイヤル)
＜受付時間＞営業日の午前9時～午後5時
★インターネットホームページ★ <https://www.nomura-am.co.jp/>

＜委託会社＞ 野村アセットマネジメント株式会社
[ファンドの運用の指図を行なう者]

＜受託会社＞ 野村信託銀行株式会社
[ファンドの財産の保管および管理を行なう者]

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨建資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡りする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は **野村アセットマネジメント**

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員/一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

先月の市場動向

○外国株式市場の騰落率は、MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス(除く日本、現地通貨ベース)で見て、-3.45%(注1)となりました。ドイツ連邦議会が財政規律を緩和する改正案を可決したことなどは下支え要因となりましたが、米トランプ大統領がカナダ、メキシコ、中国からの輸入品に対する追加関税を発動したことや全ての輸入車に対して25%の追加関税を課す大統領令に署名したこと、消費者心理の悪化を示す米経済指標が発表されたことなどを背景に軟調に推移し、月間で値下がりとなりました。

○地域別では、全ての地域が値下がりしました。

○セクター別では、エネルギーが値上がりした一方、情報技術、一般消費財・サービス、コミュニケーション・サービスなどが値下がりしました。

○為替については、日銀の追加利上げ観測の高まりは円高要因となりましたが、海外の中央銀行が追加利下げに慎重な姿勢を示したことなどから円安となり、月間では米ドル、ユーロとも円に対して上昇しました。

先月の運用経過

(運用実績、分配金は、課税前の数値で表示しております。)

○月間のファンドの騰落率(分配金再投資)は、Aコースが-3.60%、Bコースが-1.97%となりました。

○月間のBコースのベンチマークの騰落率は-1.86%となり、Bコースの騰落率はベンチマークを0.11ポイント下回りました。ベンチマークに対する超過収益では、「野村DFA海外株式バリューファンドFB」や「ノムラ・ワールド(除く日本)エクイティ・ファンドFB」が主なプラス要因となった一方、「ティール・ロウ・プライス 海外株式ファンドFB」や「ウィリアム・ブレア・グローバル・リーダーズ(除く日本)FB」が主なマイナス要因となりました。

○投資信託証券のフルインベストメント(高位組入)を維持しました。

○先月は、「GIMグローバル・セレクト株式ファンドF/FB」などを引き上げた一方、「野村ウエリントン・グローバル・オポチュニスティック・バリュー(除く日本)F/FB」などを引き下げました。

○先進国と新興国の配分比率は、中長期の期待リターンと想定リスクをベースに決定しました。

今後の運用方針 (2025年3月31日現在)

(以下の内容は当資料作成日時点のものであり、予告なく変更する場合があります。)

以下のように、定性的に高く評価した複数のファンドを中心に、リスク分散を考慮して投資することで、多くの運用者の資産運用スキルを効率よく活用することを目指します。

- 1) 各投資対象ファンドについて「ファンドの運用目標を中長期的に安定して達成する可能性」を定性的に評価します。
- 2) 各投資対象ファンドの「リスク特性」(注2)を定量的に分析します。
- 3) 定性的に高く評価したファンドを中心に組み入れ、ポートフォリオ全体のリスク特性のバランスも配慮しながら、組入ファンドの投資比率の調整を行いません。

○グロース／バリューのスタイル特性はグロースをやや高めとする方針です。グローバルな金融環境が引き締めから中立方向へ動く局面では、スタイル選好はグロースが優勢とみています。足元まで底堅く推移してきたグローバル景気も、これまでの累積的な利上げ効果により、2025年前半にかけて減速傾向が続くとみており、景気変動の影響が少なく、底堅い業績の銘柄を中心に物色が広がると予想しています。

(注1)騰落率は、前月の最終営業日の前々営業日から当月の最終営業日の前々営業日までについて計測しています。

(注2)ここでいう「リスク特性」とは、地域別の配分、投資する株式の割安度や規模の分布(投資スタイルとも言われます)、通貨配分など、各ファンドの値動きに影響を与える特徴的な要因をいいます。

ファンドは、値動きのある証券等に投資します(外貨資産に投資する場合には、この他に為替変動リスクもあります。)/ので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではありません。ファンドの運用による損益はすべて投資者の皆様に帰属します。また、本書中の運用実績に関するグラフ、図表、数値その他いかなる内容も過去のものであり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。当資料は、ファンドの運用状況に関する情報提供を目的として野村アセットマネジメントが作成した資料です。投資信託のリスクやお申込手続きについてのご確認や、投資信託をお申込みいただくにあたっては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえご自身でご判断ください。

◆設定・運用は 野村アセットマネジメント

商号 野村アセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第373号
一般社団法人投資信託協会会員／一般社団法人日本投資顧問業協会会員
一般社団法人第二種金融商品取引業協会会員

野村ファンドラップ外国株 Aコース/Bコース

お申込みは

金融商品取引業者等の名称		登録番号	加入協会			
			日本証券業協会	一般社団法人 日本投資 顧問業協会	一般社団法人 金融先物 取引業協会	一般社団法人 第二種金融商品 取引業協会
野村証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第142号	○	○	○	○

※上記販売会社情報は、作成時点の情報に基づいて作成しております。
※販売会社によっては取扱いを中止している場合がございます。